

東海ワンコイン劇場2022

大変ご好評をいただいております入場料500円の映画上映会「東海ワンコイン劇場」。
話題の作品や不朽の名作の数々を上映します。

今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、**前売り券を販売します。**
また、**ホール収容人数の50%以下、完全入替制で実施します。**

令和4年
2/5
(土)

©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・
ShoPro・JR Kikaku
©Pokémon ©2020 ビカチュウプロジェクト



劇場版 ポケットモンスター ココ

《開場》 9:00
《上映》 10:00~11:39

©2021「いのちの停車場」製作委員会



いのちの停車場

《開場》 13:00
《上映》 14:00~15:59

令和4年
2/6
(日)

©2021 スタジオ地図



竜とそばかすの姫

《開場》 9:00
《上映》 10:00~12:01

©2021映画「ヒノマルソウル」製作委員会



ヒノマルソウル ～舞台裏の英雄たち～

《開場》 13:00
《上映》 14:00~15:54

新型コロナウイルス
感染症対策にご協力
をお願いします

- ◆マスクの着用をお願いします。
- ◆館内では間隔をあけ密集・密接の回避にご協力下さい。
- ◆いばらきアマビエちゃんの登録をお願いします。
- ◆入場前の事前検温にご協力下さい。(※体調不良、または体温37.5℃以上の方は来場をお控え下さい)
- ◆入場券裏面に「氏名・電話番号・当日の体調」を記載する欄がありますので、必ずご記入の上、入場時にご提出下さい。
- ※場内は上映終了後に消毒及び換気を行います。
- ◆入退場時の手指の消毒をお願いします。
- ◆大声での会話はご遠慮下さい。

会場:東海文化センターホール

全席自由

500円/回

※各回定員363名、完全入替制。
※乳幼児などマスク着用の出来ない方の入場はご遠慮下さい。

入場券販売

令和4年1月15日(土)から発売開始

朝9時から電話予約のみ受付、残席がある場合13時から窓口で販売します。

※上映作品ごとに入場券(入場料)が必要となります。

※開催期日より、上映作品が異なりますのでご注意下さい。

※予約期限は受付日から1週間以内となります。

※入場券は、2月4日(金)17時までにお引換え下さい。

販売窓口・お問合せ:東海文化センター ☎029-282-8511

主催:(公財)東海村文化・スポーツ振興財団 後援:東海村教育委員会 協力:スクリーンバリュー株式会社

お客様へのお願い



●当文化センターは映画専用ホールではなく、コンサートや演劇公演なども開催する多目的ホールの為、ホール内の飲食はお断りしております。

●上映中のビデオ・写真撮影(携帯電話も含む)及び、録音は固くお断りさせていただきます。



©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku
©Pokémon ©2020 ピカチュウプロジェクト

劇場版ポケットモンスター ココ

2020年 東宝 99分

原案：田尻智 監督：矢嶋哲生／脚本：富岡淳広・矢嶋哲生
声の出演：松本梨香（サトシ） 大谷育江（ピカチュウ） 林原めぐみ（ムサシ）
三木眞一郎（コジロウ） 犬山イヌコ（ニャース） 堀内賢雄（ナレーション）

人里から遠く離れたジャングルの奥地。厳しい掟で守られたポケモンたちの楽園、オコヤの森があった。そこで仲間たちと暮らしていた頑固者のザルード（声：中村勘九郎）は、ある日、川辺で人間の赤ん坊を見つける。「ニンゲン、これが…」見捨てられないザルードは、森の掟に反して、赤ん坊をココ（声：上白石萌歌）と名付け、群れを離れてふたりで暮らすことを決意する。ポケモンが人間を育てる生活が始まって10年。ココは、オコヤの森にやってきたサトシとピカチュウに出会う。初めてできた「ニンゲンの友達」。自分のことをポケモンだと思って疑わなかったココの胸の中に、少しずつ疑問が芽生え始める。「父ちゃん、オレはニンゲンなの？」自分はポケモンなのか？それとも人間なのか？ 悩むココだったが、ある日、招かざる人間の足音が森に近づいてきて、平穏な日々が一変する。



©2021 「いのちの停車場」製作委員会

いのちの停車場

2021年 東映 119分

監督：成島出

脚本：平松恵美子 原作：南杏子「いのちの停車場」（幻冬舎文庫）
キャスト：吉永小百合 松坂桃李 広瀬すず

東京の救命救急センターで働いていた咲和子（吉永小百合）は、ある事件をきっかけに、故郷の金沢で「まほろば診療所」の在宅医師として再出発をする。様々な事情から在宅医療を選んだ患者と出会い、戸惑いながらも、まほろばのメンバーと共にいのちの瞬間の輝きに寄り添っていく。その時、最愛の父が倒れてしまい…。



©2021 スタジオ地図

竜とそばかすの姫

2021年 東宝 121分

原作・脚本・監督：細田守

メインテーマ：millennium parade × Belle『U』（ソニーミュージックレーベル）
キャスト（声）：中村佳穂 佐藤健 成田凌

高知の田舎に住む17歳の女子高校生・内藤鈴は、幼い頃の母を亡くしたことで、大好きだった歌うことができなくなっていた。ある日、親友に誘われ、全世界で50億人以上が集うインターネット上の仮想世界〈U(ユー)〉に参加することに。〈U〉では、「As(アズ)」と呼ばれる自分の分身を作り、まったく別の人生を生きることができる。歌えないはずの鈴だったが、「ベル」と名付けたAsとしては自然と歌うことができた。ベルの歌は瞬く間に話題となり、世界中の人気者になっていく。そんなベルの前にある日「竜」と呼ばれる謎の存在が現れる。



©2021映画「ヒノマルソウル」製作委員会

ヒノマルソウル ～舞台裏の英雄たち～

2021年 東宝 114分

監督：飯塚健

脚本：杉原憲明 鈴木謙一 音楽：海田庄吾

企画プロデュース：平野隆

キャスト：田中圭 土屋太鳳 山田裕貴 眞栄田郷敦

長野オリンピック・ラージヒル団体で日本初の金メダルを狙うスキージャンプチーム。元日本代表・西方仁也（田中圭）は、代表を落選し、失意の中テストジャンパーとしてオリンピックへの参加を依頼され、屈辱を感じながらも裏方に甘んじる。迎えた本番、団体戦の1本目のジャンプで、日本はまさかの4位に後退。しかも猛吹雪により競技が中断。メダルの可能性が消えかけた時、審判員たちから提示されたのは、「テストジャンパー25人全員が無事に飛べたら競技を再開する」という前代未聞の条件だった…。命の危険も伴う悪天候の中、金メダルへのかすかな希望は西方たち25人のテストジャンパーに託された一。

■会場のご案内



来場者アンケートのご記入にご協力下さい！

「東海ワンコイン劇場」開催の際、ロビーにて「来場者アンケート」を実施しております。アンケートの結果は、上映作品の選定など、今後の映画上映会開催の参考とさせていただきますので、アンケートのご記入にご協力をお願い致します。

◆主催・お問合せ◆

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団（東海文化センター）

〒319-1115 茨城県那珂郡東海村船場768-15

TEL 029-282-8511/FAX 029-287-1488

<http://www.tokai-cs.or.jp>